

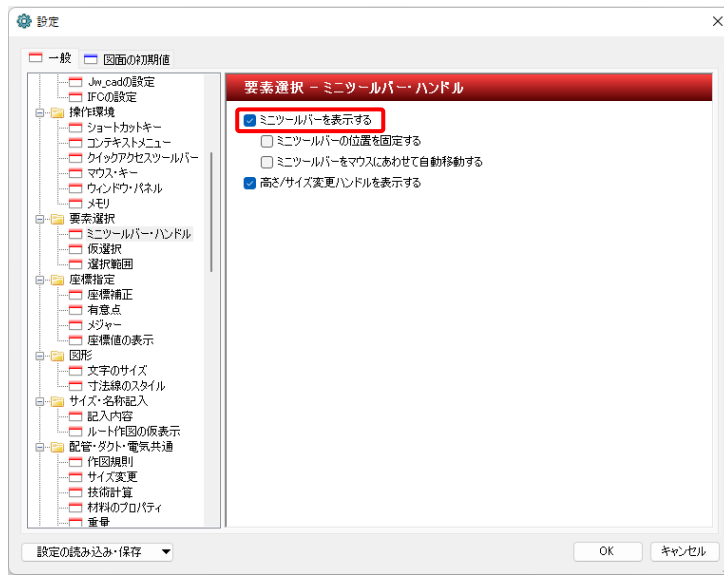
## Q ミニツールバーを使用するには

### A [設定]で表示するにチェックを入れます

ミニツールバーは、プロパティやリボンで編集する機能を、図面上で手回りで操作するためのツールで、要素を選択した時に表示されます。出荷値では、非表示になっているため設定を変更する必要があります。

1

[設定]の[一般]タブ-[要素選択]-[ミニツールバー・ハンドル]を選択し、[ミニツールバーを表示する]にチェックを入れます。[ミニツールバーの位置を固定する]にチェックを入れると、要素選択時に図面上の指定した位置に表示されます。[ミニツールバーをマウスに合わせて自動移動する]にチェックを入れると、要素選択時のマウスカーソルの位置に合わせて表示されます。



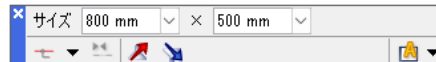
2

ミニツールバーは、選択した要素によって内容が変わります。

■線や文字などの汎用図形









■配管やダクト、電気のリート



■機器器具



	選択要素の拡張	選択した要素と同じ条件の要素を一括で選択します。
	選択要素の絞り込み	選択した要素からレイヤー、要素タイプなどで絞り込みます。
	アラウンドビュー	選択した要素を任意の方向から断面を確認することができます。
	系統選択	同じ系統で同じ用途のルートすべてを選択します。 [▼]で詳細なルート選択を行うことができます。
	区間選択	指定した2点間のルートを選択します。
	同じ部材	選択した要素と同じ部材を選択します。